

スーパーエンプラ対応

センチュリーインヴェーシ イノベーション 引き合い活発

省エネ射出成形ユニット

センチュリーインヴェーシ
ヨンは、革新的な省エネ化、
省資源化を実現し、高品質の
成形品を製作可能な超小型射
出成形ユニット「モールドロ
ック」で、スーパーエンプラ
にも対応可能なグレードを開
発した。450度Cの融点に
も対応できるため、あらゆる
熱可塑性樹脂を卓上で成形で
きる。年初から発売を開始し
ており、大手企業を中心に採
用され始めている。



成形端材をほぼなくすることが可能
で、卓上やポータブルの
使用も可能。I口ヒータ
の有効利用で適切に樹
脂を溶かし、圧力をかけ
ずに成形できることか
ら、余剰を極小化できる。
モールドロックの特徴
はあらゆる樹脂において
メリットが出るが、単価
が低く、しかも小型部品
として用いられることが
多いため端材比率が高い
傾向のあるエンプラやス
ーパーエンプラで、より
大きなメリットを享受で
きる。スーパーエンプラ
では使用材料の90%が端
材になることもある。
昨年開発した従来品は
300度Cまでしか対応
していなかったが、エン
プラに対する高いニーズ
に対応するため、高融点
対応品を開発した。最大
射出量は10kg。価格は三
百数十万円を予定する。
高温対応にもかかわらず
水冷システムを搭載し
ていない。通常の射出成
形では、ペレット投入口
が高温になることにより
入り口で溶けて固まるこ
とがないよう冷却システ
ムを取り入れている。こ
のため、冷却と溶融の双
方にエネルギーを使用し
ているが、同社は独自の
断熱構造を構築すること
で、溶融部位から数十cm
は離れていないペレ
ット投入口を常温に保つ
ことに成功した。
採用実績も出始めてい
る。大手を中心にモビリ
ティ、精密機械、家電、
医療機器など幅広い業界
から引き合いを受けてい
る。従来型の射出成形機
ではなし得なかった使
方を想定する企業が多
く、「日本のものづくりの
発展への貢献を期待して
いる」と同社としている。

モールドロックは、ベ
ンチャー企業である同社
が開発した成形ユニット
で、従来に比べ100分
の1程度の電力使用量で
部材を成形でき、かつ樹
脂の性能を最大限引き出
せる。重量は数kg程度

で、卓上やポータブルの
使用も可能。I口ヒータ
の有効利用で適切に樹
脂を溶かし、圧力をかけ
ずに成形できることか
ら、余剰を極小化できる。
モールドロックの特徴
はあらゆる樹脂において
メリットが出るが、単価

が低く、しかも小型部品
として用いられることが
多いため端材比率が高い
傾向のあるエンプラやス
ーパーエンプラで、より
大きなメリットを享受で
きる。スーパーエンプラ
では使用材料の90%が端
材になることもある。
昨年開発した従来品は
300度Cまでしか対応
していなかったが、エン
プラに対する高いニーズ
に対応するため、高融点
対応品を開発した。最大
射出量は10kg。価格は三
百数十万円を予定する。
高温対応にもかかわらず
水冷システムを搭載し
ていない。通常の射出成
形では、ペレット投入口
が高温になることにより
入り口で溶けて固まるこ

とがないよう冷却システ
ムを取り入れている。こ
のため、冷却と溶融の双
方にエネルギーを使用し
ているが、同社は独自の
断熱構造を構築すること
で、溶融部位から数十cm
は離れていないペレ
ット投入口を常温に保つ
ことに成功した。
採用実績も出始めてい
る。大手を中心にモビリ
ティ、精密機械、家電、
医療機器など幅広い業界
から引き合いを受けてい
る。従来型の射出成形機
ではなし得なかった使
方を想定する企業が多
く、「日本のものづくりの
発展への貢献を期待して
いる」と同社としている。

とがないよう冷却システ
ムを取り入れている。こ
のため、冷却と溶融の双
方にエネルギーを使用し
ているが、同社は独自の
断熱構造を構築すること
で、溶融部位から数十cm
は離れていないペレ
ット投入口を常温に保つ
ことに成功した。
採用実績も出始めてい
る。大手を中心にモビリ
ティ、精密機械、家電、
医療機器など幅広い業界
から引き合いを受けてい
る。従来型の射出成形機
ではなし得なかった使
方を想定する企業が多
く、「日本のものづくりの
発展への貢献を期待して
いる」と同社としている。

とがないよう冷却システ
ムを取り入れている。こ
のため、冷却と溶融の双
方にエネルギーを使用し
ているが、同社は独自の
断熱構造を構築すること
で、溶融部位から数十cm
は離れていないペレ
ット投入口を常温に保つ
ことに成功した。
採用実績も出始めてい
る。大手を中心にモビリ
ティ、精密機械、家電、
医療機器など幅広い業界
から引き合いを受けてい
る。従来型の射出成形機
ではなし得なかった使
方を想定する企業が多
く、「日本のものづくりの
発展への貢献を期待して
いる」と同社としている。